

令和 6 年 6 月 6 日

各 区 長 様
各 連 絡 員 様

愛の募金推進委員会
実行委員長 榎本 孝
(公印省略)

富津市社会福祉協議会
会 長 川名 健一
(公印省略)

愛の募金の協力依頼について

初夏の候、貴職におかれましては益々ご健勝のことと心からお喜び申し上げます。
平素より社会福祉協議会事業に深いご理解、ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。
さて、昨年度実施いたしました愛の募金につきましては、皆様のご協力により地区社会福祉協議会事業に有効に活用させていただきました。改めて御礼申し上げます。また、本年度も昨年度に引き続きご協力をお願いし、各地区社会福祉協議会に配分することにより、地域福祉向上のために大切に活用させていただきたいと計画しております。
つきましては誠に恐縮ですが、募金の趣旨をご理解いただきまして、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

記

1 趣 旨

近年、福祉を取巻く現状は少子高齢化の進行、社会環境の変化等、複雑多岐にわたっております。

富津市も令和 6 年 4 月 1 日現在で高齢化率 39.81%となり、ますます高齢化の一途をたどっており、高齢者世帯、ひとり暮らし高齢者等の方々が増えている現状にあります。なお、市民の皆様にご協力いただきました愛の募金につきましては地区社会福祉協議会の活動に使わせていただき、「見守りネットワーク事業の実施」「子どもと高齢者の世代間交流事業の実施」「住民座談会の開催」「広報誌の発行」「研修会の実施」等の事業にあてるものです。

2 主 催 愛の募金推進委員会 富津市社会福祉協議会

3 募金期間 令和 6 年 7 月 1 日 ～ 令和 6 年 7 月 31 日

4 実施方法

『募金依頼の流れ』

- ① 愛の募金推進委員会 事務局より、回覧にて各区へ協力依頼いたします。
- ② 各区より、各家庭へ募金袋・依頼文の配布をお願いいたします。

『募金取りまとめの流れ』

- ① 各家庭からの募金を、各区で取りまとめて頂きます。
- ② 各区で取りまとめた募金を、各地区社協が集金に伺います。

5 事 務 局 富津市社会福祉協議会

富津市下飯野 2 4 4 3

TEL 0439(87)9611 FAX 0439(87)9610

回覧

令和6年6月6日

市民の皆様へ

愛の募金推進委員会
実行委員長 榎本 孝
(公印省略)
富津市社会福祉協議会
会 長 川名 健一
(公印省略)

愛の募金のご協力について

初夏の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より愛の募金事業及び富津市社会福祉協議会事業にご理解ご協力を賜りありがとうございます。

さて、愛の募金につきましては皆様のご協力により各地区社会福祉協議会活動の財源として有効に活用させております。

今年度も地区社会福祉協議会活動推進及び地域福祉の向上の為、皆様にご協力を賜りたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 趣 旨 募金を通じて地域福祉活動や在宅福祉の向上を図り、地区社会福祉協議会の「見守りネットワーク事業」「世代間交流事業」「住民座談会」及び「広報誌の発行」等の事業の充実を目指すことを目的としています。
- 2 募金期間 令和6年7月1日 ～ 令和6年7月31日
*この募金は各区長様を通じて、御依頼・取りまとめを行っております。
*あくまでも募金ですので強制ではございません。
- 3 事務局 富津市社会福祉協議会
富津市下飯野 2443 番地
TEL 0439(87)9611 FAX 0439(87)9610

お願い

- ※金融機関における硬貨選別機の故障の原因となりますので、日本の硬貨・紙幣以外のものが混入しないよう、ご協力をお願いします。
- ※金融機関の硬貨入金手数料の有料化に伴い、皆様からご協力いただきました浄財から手数料を差し引いた金額が収入となります。あくまでも募金ですので強制ではありませんが、硬貨枚数が増えるほど手数料が高額となります。わがままなお願いとは存じますが、もしご協力いただける場合には、一円玉以外でご協力いただけますと幸いです。

(一例) 500 円の募金の場合 1 円玉 500 枚 手数料 880 円

令和 5 年度愛の募金実績報告

収入

項 目	募金額	付 記
令和 5 年度募金額	3,014,602 円	
収入合計	3,014,602 円	

支出

項 目	支出額	付 記
事業費	2,200,000 円	令和5年度各地区社協へ配分
事務費	134,937 円	募金封筒印刷代 等
基金積立	5,665 円	基金へ積立
繰越金	674,000 円	令和6年度各地区社協へ配分
支出合計	3,014,602 円	

募金期間 7月1日 ～ 7月31日

この募金は、地区社会福祉協議会に配分され次のような事業に使われます。

- 見守りネットワーク事業の実施
- 子どもと高齢者の世代間交流会事業の実施
- 住民座談会の開催
- 広報誌の発行・研修会の実施

この他にも、各地区社会福祉協議会において地域に応じた独自の事業を実施しています。

愛の募金にご協力をお願い致します